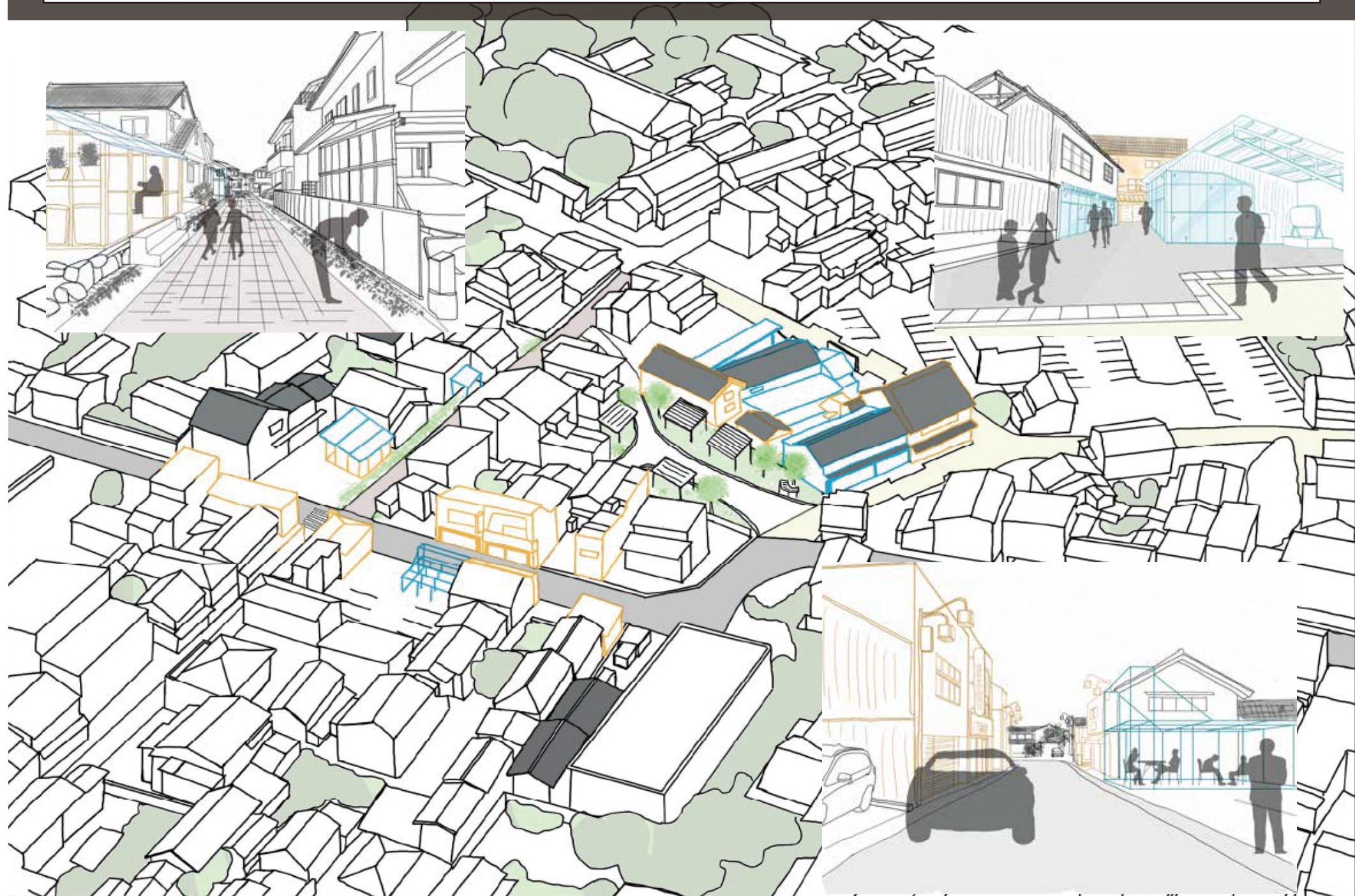
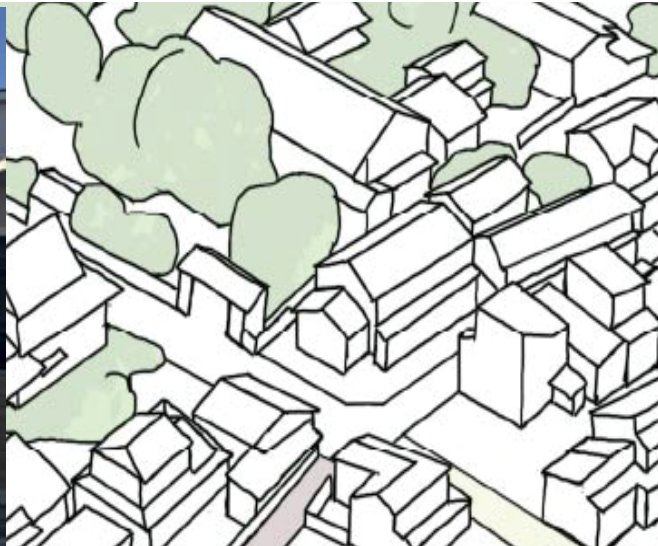


須坂コントラスト

信州大学 工学部建築学科3年 千葉大翔



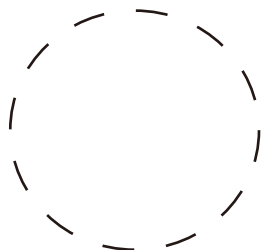


多様な要素が混在する街区

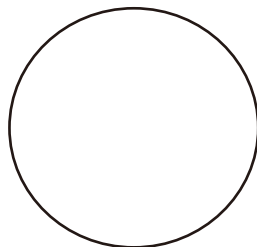
これが魅力！！

対比とは

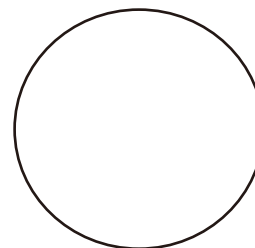
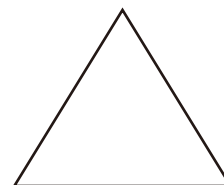
潜んでいるものを



引き出して



新しいモノと引き立てあう



一連の動作

スケール別の対比要素

：小スケール 素材
暖かさと冷たさ

暖

自然素材
レトロなもの



冷

金属 ガラス
都市的



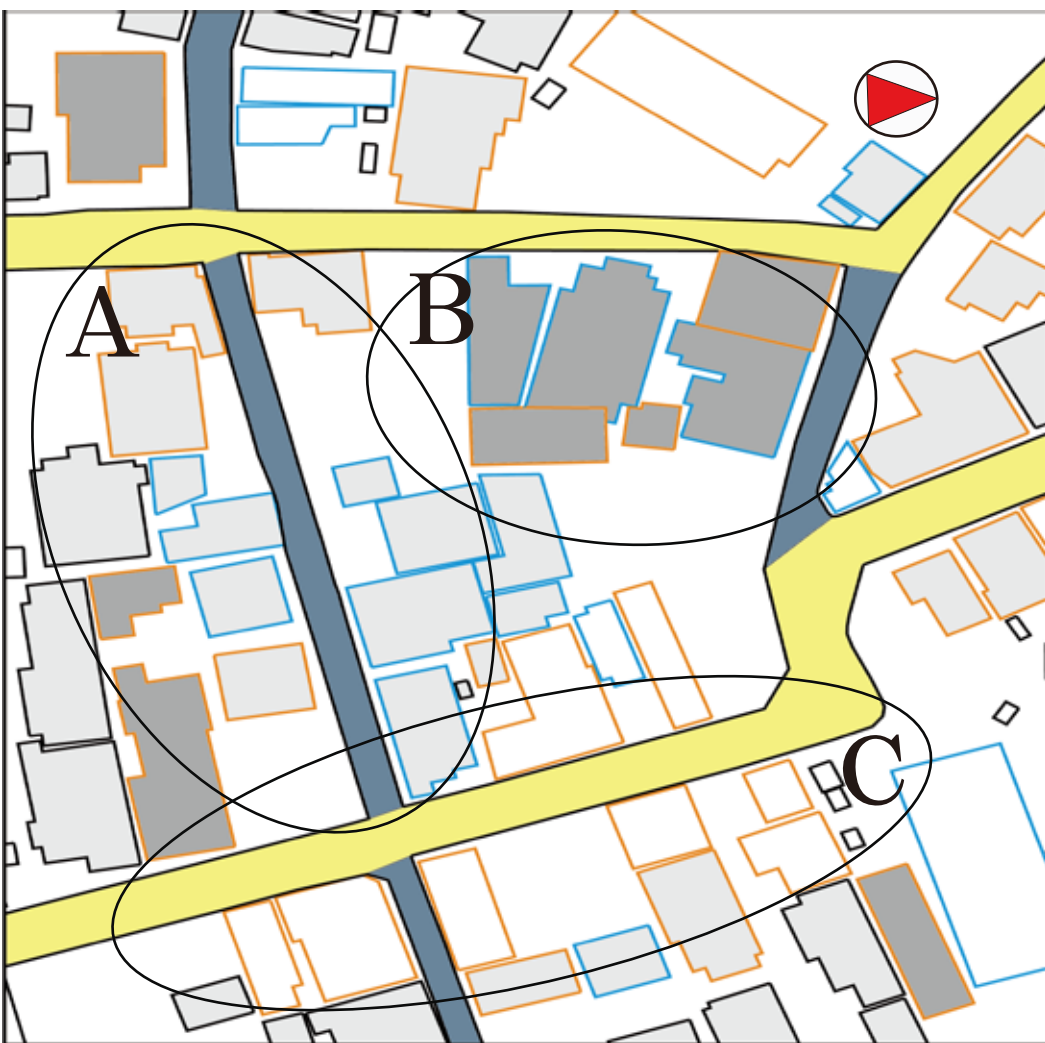
：中スケール 屋根
勾配の緩急



：大スケール 街路
スピードの速い遅い



調査から3つのエリアに分類



A レトロな看板建築が並ぶ旧商店街

暖かい フラット 車がよく通る速い道

B 石畳の小道がつなぐ住宅街

混在 緩勾配 歩行者の遅い道

C 伝統的な蔵が残る歴史街

暖と冷 急勾配 車通りがある速い道

誇り・愛着から住み続けたい街へ

住宅街

街を育む

住民のコミュニティを
育てるエリア

歴史街

街を知る

アイデンティティを
形成理解するエリア

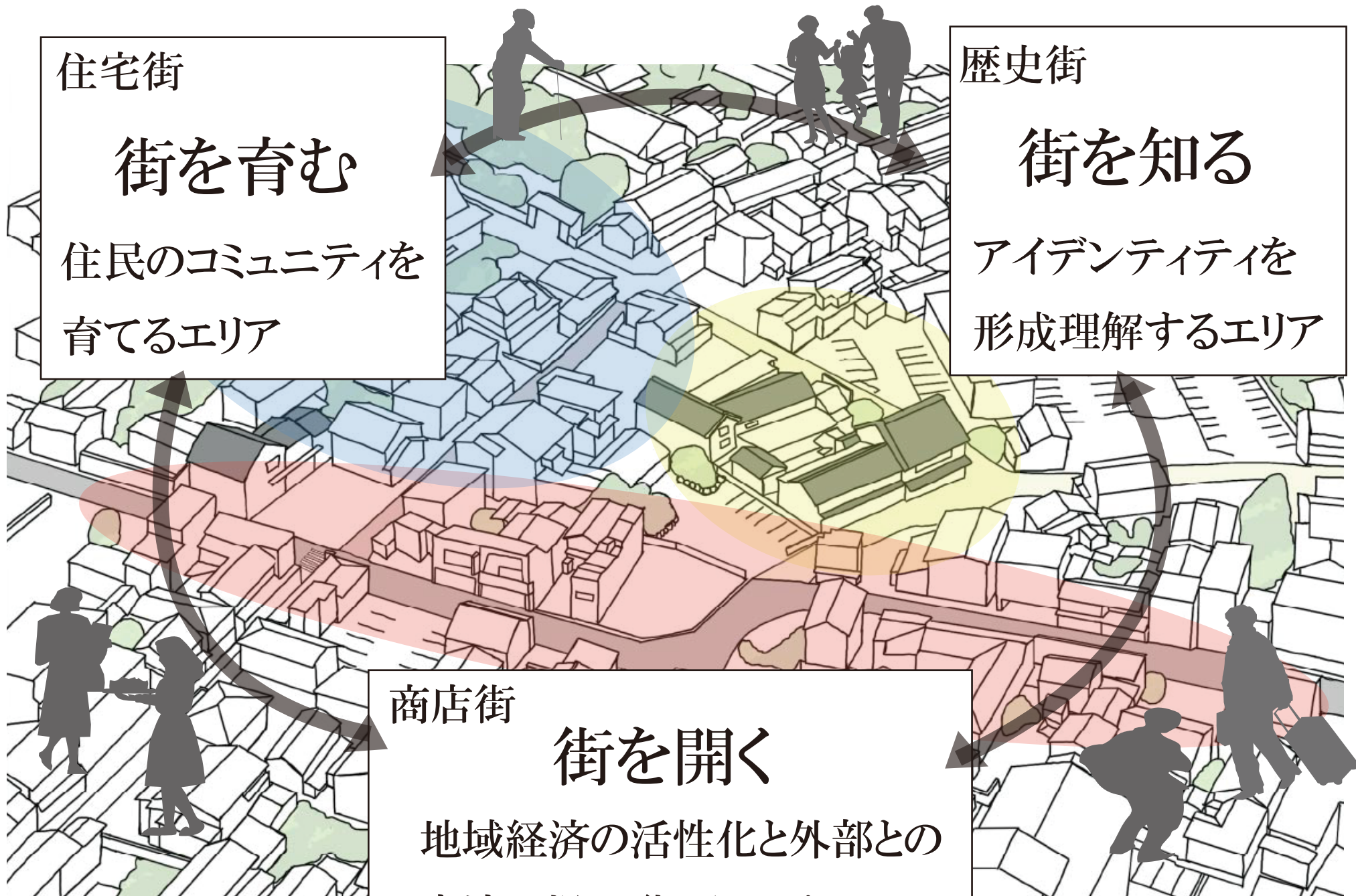
商店街

街を開く

地域経済の活性化と外部との
交流の場。街区の入り口

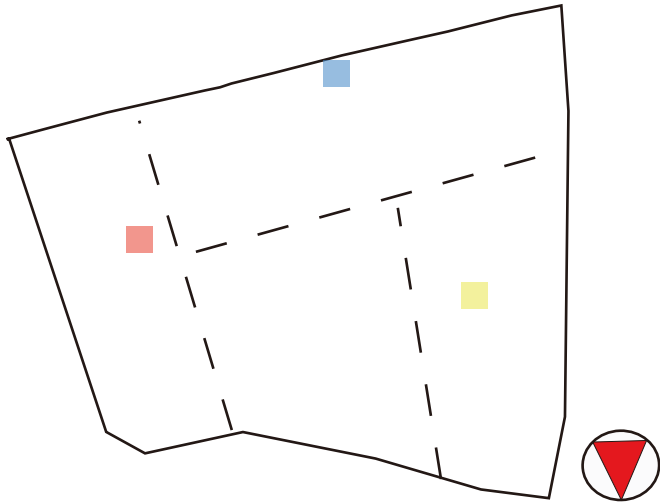
地域経済の循環

観光から移住へ

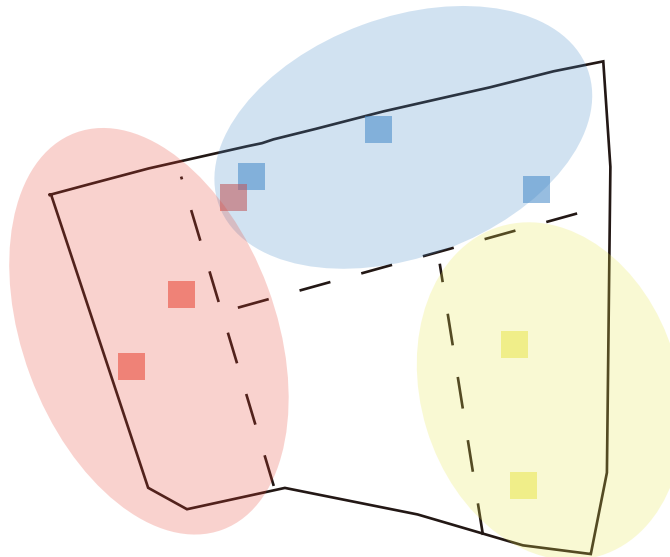


全体プログラム

Step1 単体の魅力を引き出す

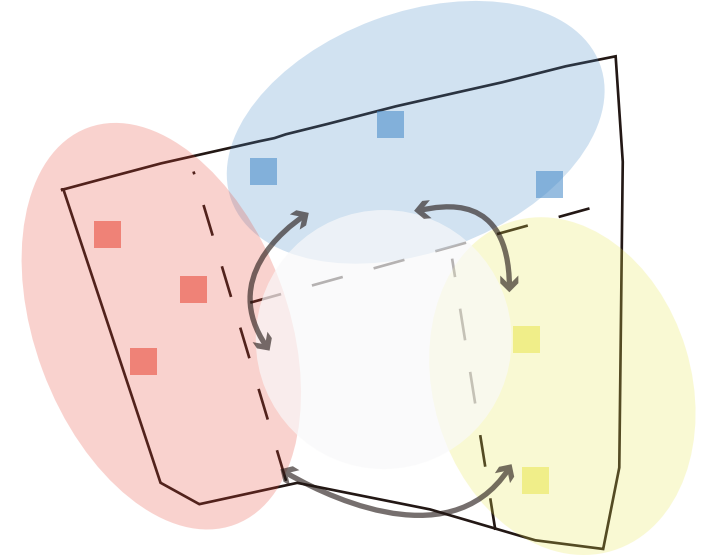


Step2 塊の魅力を引き出す



エリア間での対比を促す

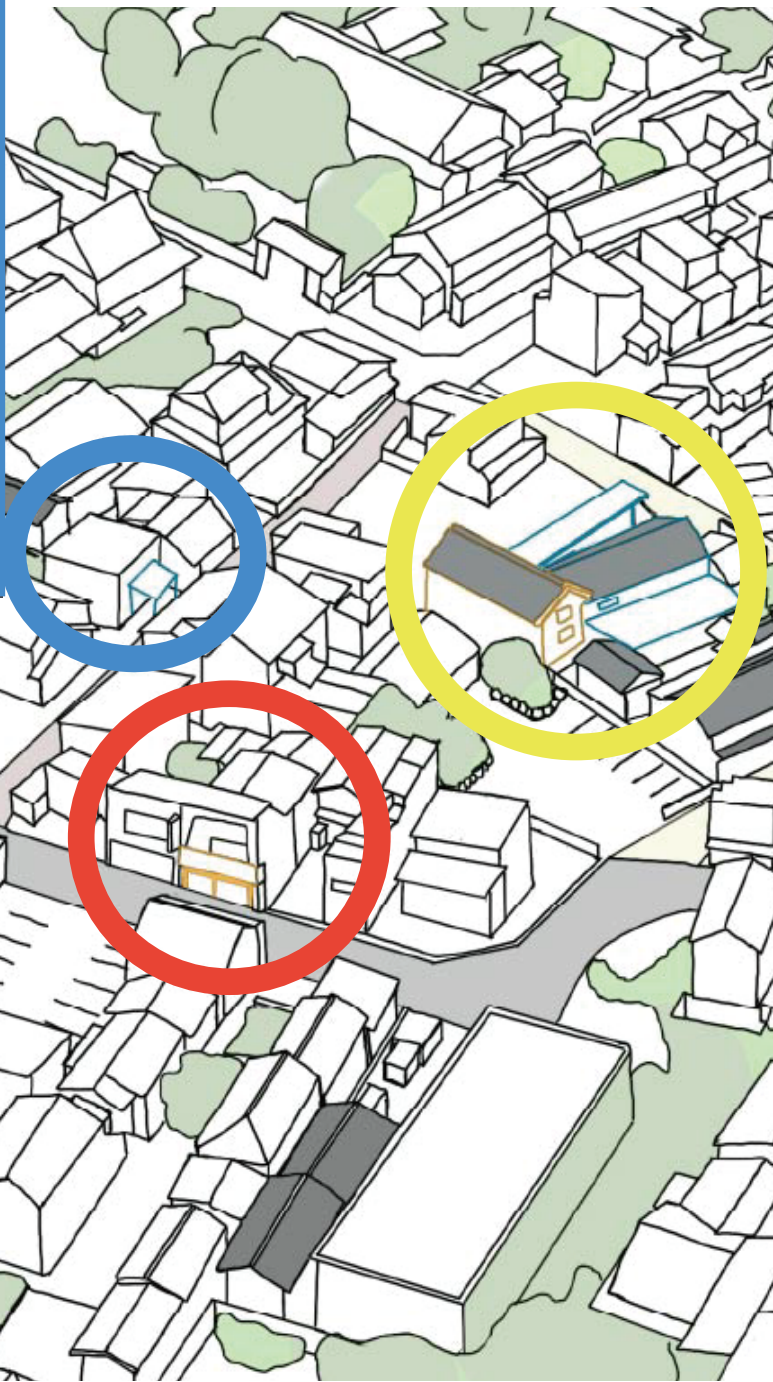
Step3 連なりの接点で融合する



対比してきたものの
融合によって
新たな価値を

Step1

単体の魅力を引き出す



歴史街

暖かい土蔵と

冷たいタクシー会社の対比

ガラスを挿入し冷たさを強調

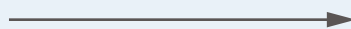
奥の土蔵がより引き立つ



住宅街



緩い勾配の
庇を設ける



庇は外部への
小さな
つながりを作る



商店街



看板建築のレトロな
暖かさを引き出す
木材を挿入

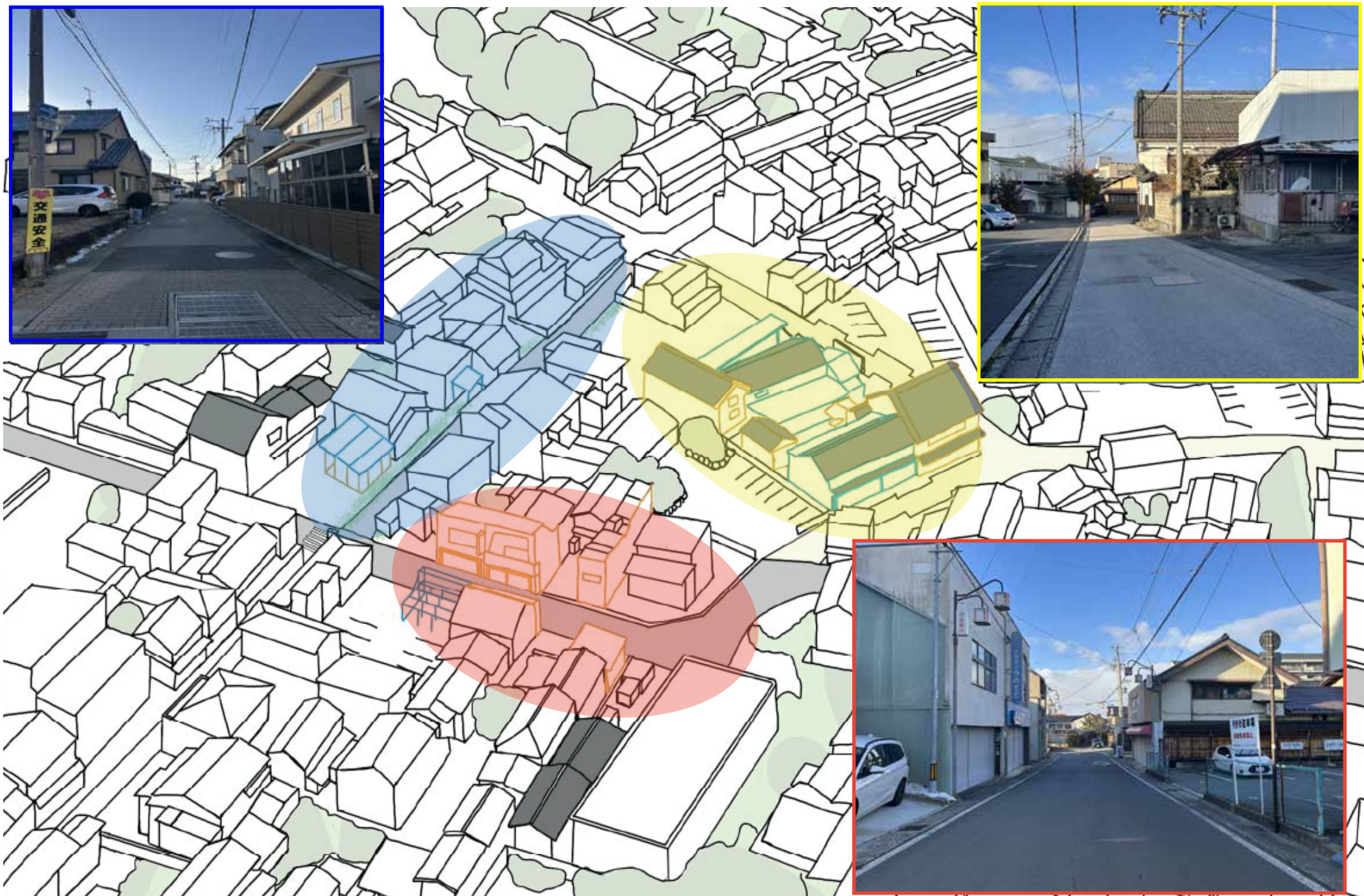


住民の小さな
稼ぎに



Step2

塊の魅力を引き出す



商店街

：スピードと素材の暖冷
を対比する休憩所

車と歩行者の共存

レトロな商店を引き出す

魅力的な商店街へ

フラット屋根が連なる開放感



住宅街



街路樹整備のため
緩い勾配屋根の小屋

→
住民の小さな
コミュニティ形成



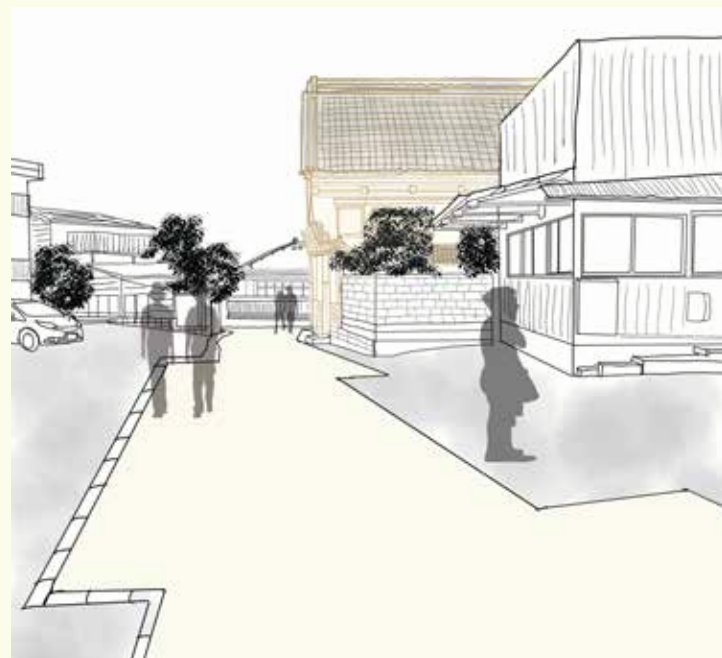
緩い勾配屋根が連なる安心感

歴史街



蛇行路
速い道から遅い道へ

→
歩行者が安心して
地域の歴史を学べる



急勾配屋根が連なる特別感

Step3

連なりの接点で融合する

街区に三つの空間の
コントラストが生まれた

対比からそれらを
組み合わせ新たな価値へ

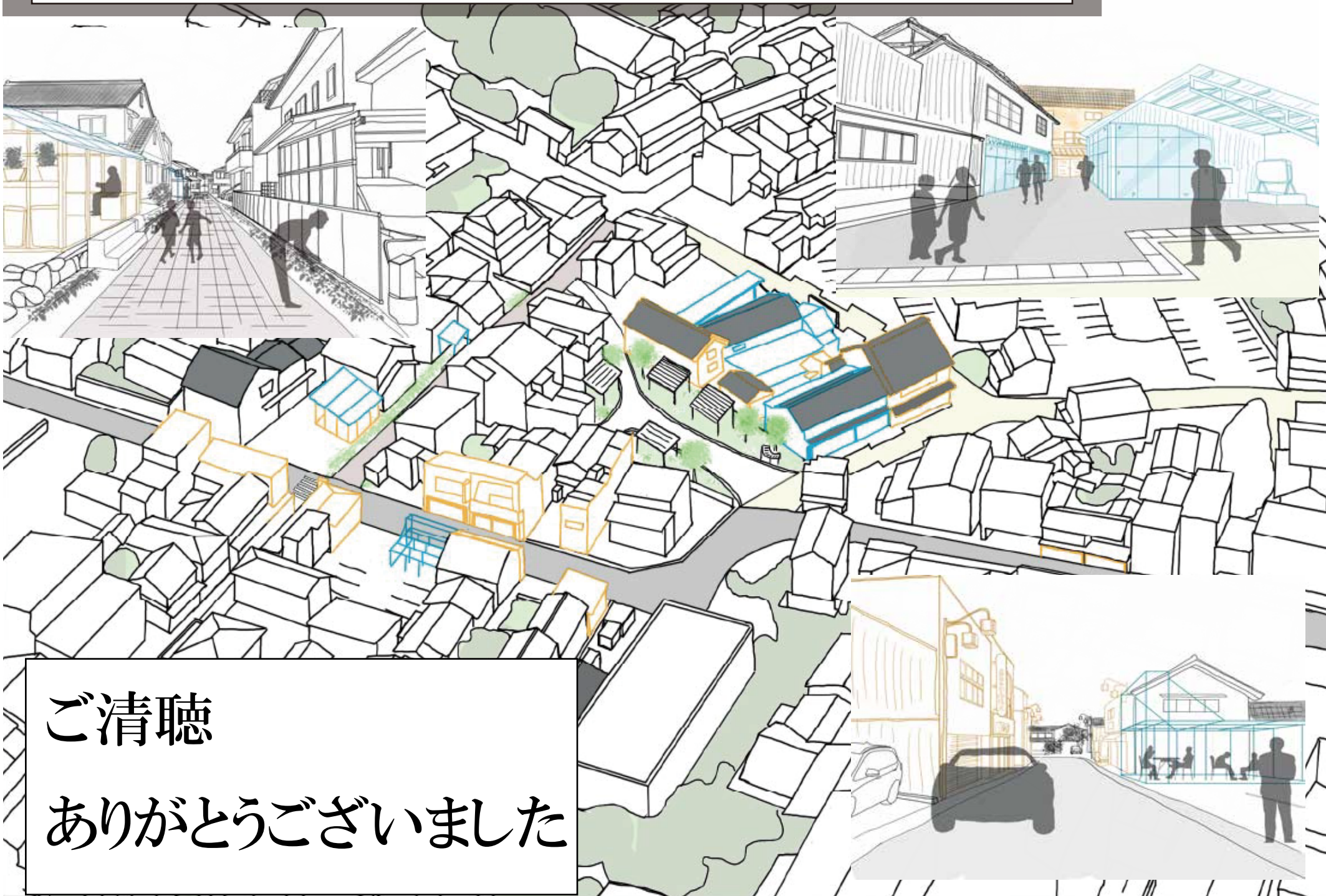


勾配の違う各エリアの下屋のような屋根が
広場の中央に向かう。



今まで対比してきたエリア同士の
融合によって新たな価値・魅力
が生まれる空間になる

3つの空間が対比しながら全体として調和している街区に



ご清聴

ありがとうございました